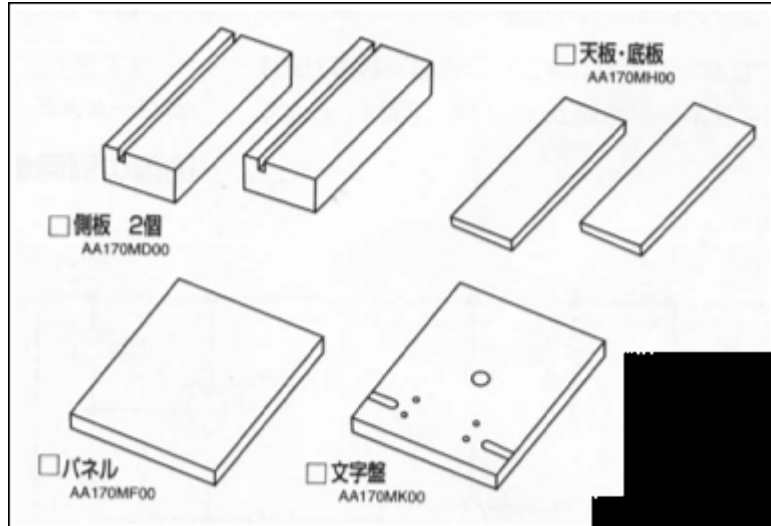


目標

- ・ 1 学年の時の復習として、けがき・穴あけ・切断を再度確認し、行うことが出来る。

1. 作業の準備

- ・ 部品の入った袋を受け取る。  
氏名は記入しない。
- ・ 必要な材料を取り出す。
  - 側板<sup>がわいた</sup> 2 個(木材)
  - パネル(木材)
  - 天板・底板(木材)
  - 文字盤(プラスチック製)



(木材)=MDF 材料です。説明書 p3

2. 説明書

- ・ 一人 1 冊受け取る。
- ・ 氏名を記入する。

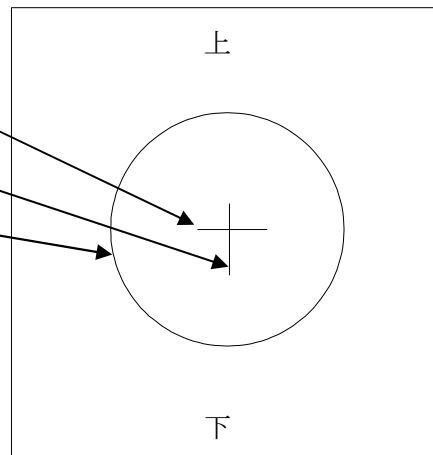
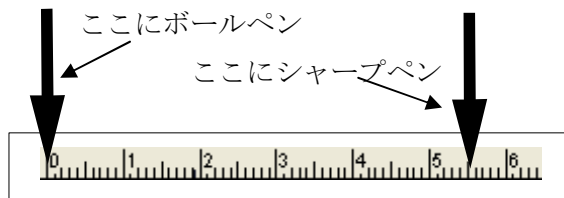


よく見えるようにはっきり書きましょう

3. 加工・組み立ての準備

- ・ パネルの下から 10 センチに横線を引く
- ・ 左と右からの中心にたて線を引く
- ・ コンパスか厚紙(ワクワクさん方式)で半径 5.5 センチの円を描く。

ワクワクさん方式



ボールペンを中心につきたてて、シャープペンを紙につきさして紙ごと一回転させるとコンパスのかわりになる。わかるかな?

(もちろんコンパスがあれば簡単です。)

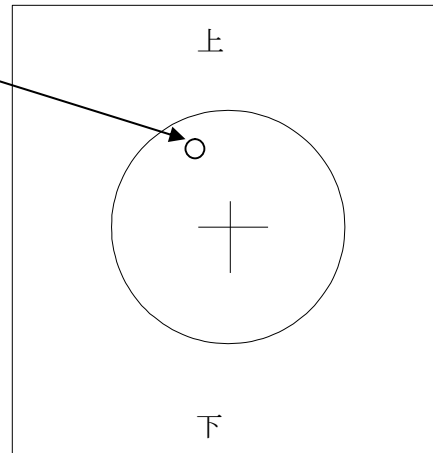
これでけがき(線をひくこと)完了!

次の段階へ

目標 組み立てと部品点検が出来る。

1. 木材の穴あけと糸のこで円切り。

- ①けがきしたパネルにボール盤で穴あけします。
- ②この穴に糸のこの刃を通して  
 けがき線(さっき書いた円)の内側(ちょっと小さめに)  
 を切ります。出来るだけ「まんまる」に切ります。  
 (しんちょうに、ゆっくり、  
 切りくずが目に入れないように)



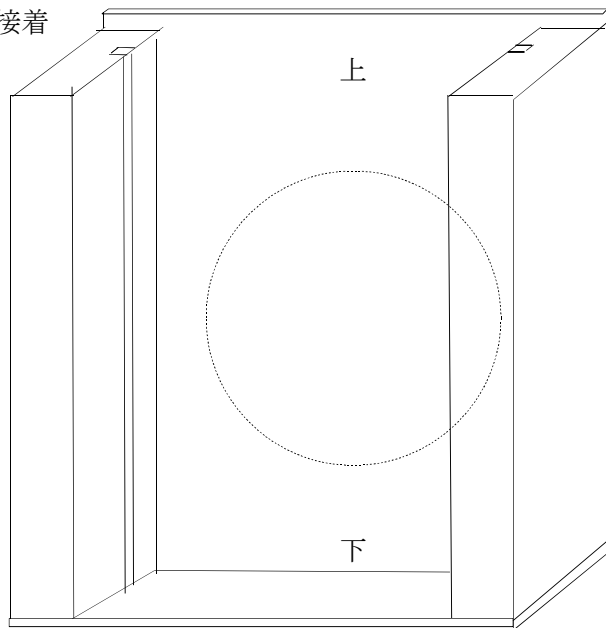
- ③ヤスリでつるつるにデコボコなく円形に仕上げます。  
 (削りくずが目に入らないようにがんばれ!)

2. 右の図のように組み立てます。

- ①左右の側板と底板をボンド(接着剤)で接着
- ②穴あけ加工ずみの前板を側板の  
 前に貼り付けます。

注意事項

- ・ボンドがはみ出ない程度に接合部分につける。
- ・側板の溝は内側に向ける。  
 上から見て溝から端までが短い方が前(前板を接着するほう)です。
- ・天板は接着しない。



3. その他の部品の点検をしましょう。

説明書をもて

足りない物	あまった物